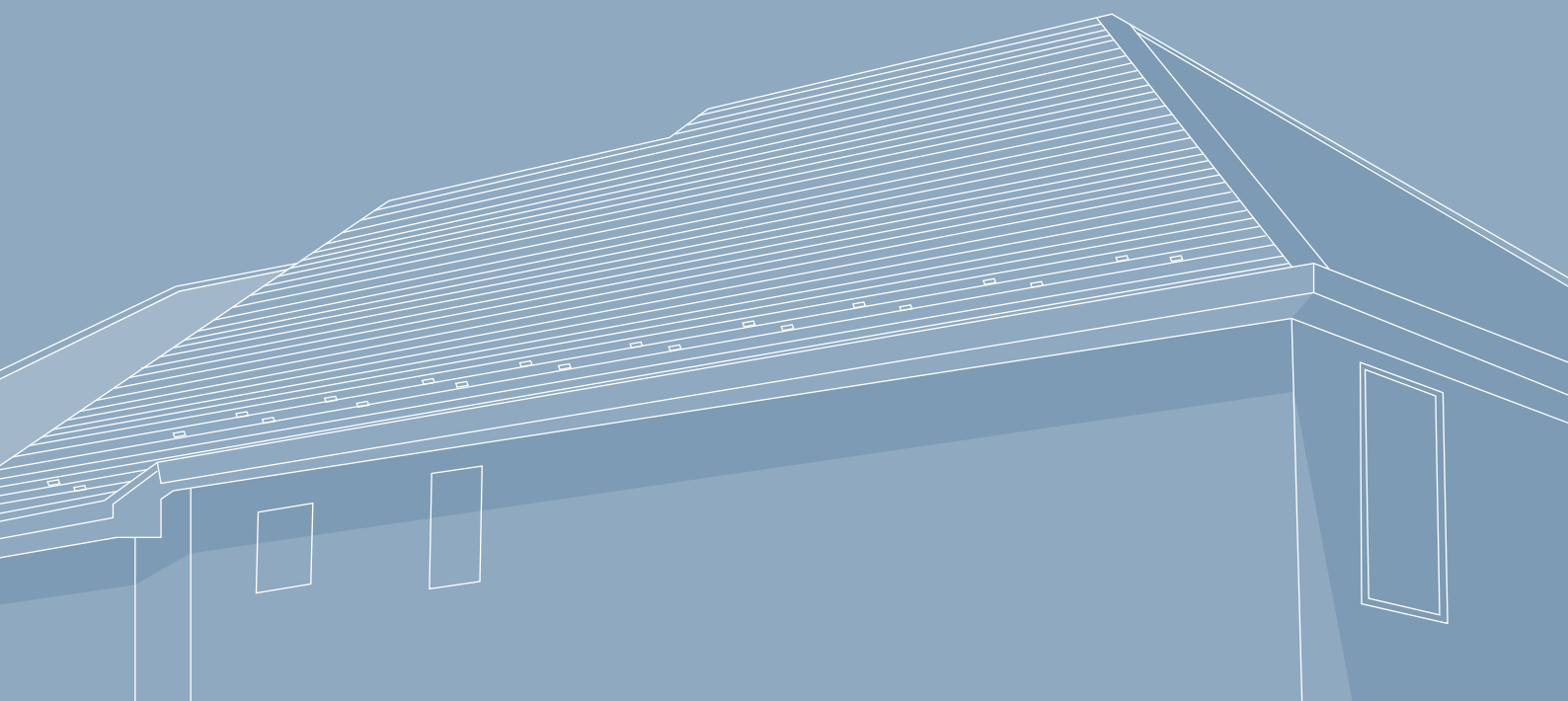


屋根用塗料総合カタログ

SKK ROOF COATINGS

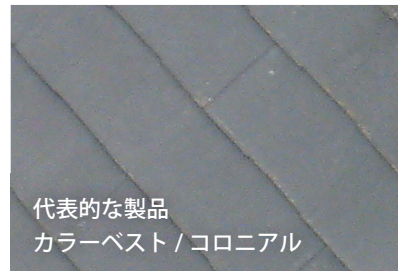


屋根の塗り替えは 下地を知るところから

屋根材の種類

窯業系

彩色スレート瓦



▶ P.12 施工仕様 ① ②

鉱物繊維とセメントを高温高圧下で成形した屋根材。主に戸建住宅に使用されている。2006年以降はノンアスベストタイプが出荷されている。

乾式洋瓦



▶ P.13 施工仕様 ③

セメントと骨材を混合し、乾燥させたものの上にカラースラニー層を施した瓦。瓦の小口が凸凹でザラザラしている。

金属系

カラー鋼板



▶ P.14 施工仕様 ⑥ ⑦

基材となる鋼材にめっき処理を施したものとしていないものがある。表面塗装はポリエステル樹脂系が一般的だが耐候性の高いふっ素樹脂系鋼板もある。

ガルバリウム鋼板



▶ P.14 施工仕様 ⑥ ⑦

アルミニウム・亜鉛合金めっき処理した鋼板。トタンより防食性に優れる。無塗装と表面塗装しているものがある。

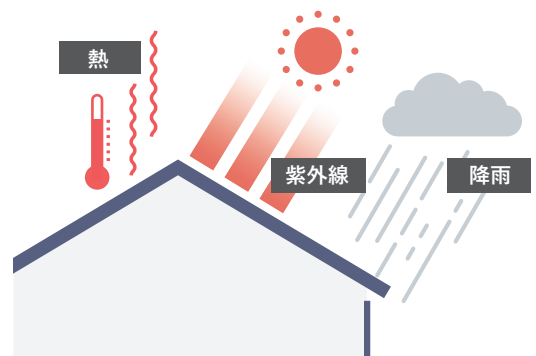
INDEX

屋根材の種類	P.1
屋根用塗料一覧	P.3
屋根材別 適用上塗り一覧	P.4
屋根材別 改修フロー	P.5
エスケーププレミアム ルーフシリーズ	P.7
クールタイトシリーズ	P.9
ヤネフレッシュシリーズ	P.10
ルーフスターシリーズ	P.10
特選下塗材	P.11
屋根材別 施工仕様例	P.12
施工上の注意事項	P.16
製品一覧	P.17

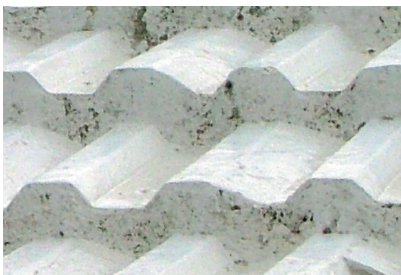
屋根の塗膜劣化の要因

屋根は外壁に比べ過酷な条件下におかれています。勾配がついているため、紫外線、降雨、熱の影響を大きく受け、外壁以上のスピードで塗膜や基材の劣化が進んでいきます。そのため塗り替えでは、外壁以上に耐候性・耐久性に優れた高品質な塗料を選定することがポイントです。

屋根材の種類には窯業系、金属系、化学系など多種多様なものがあり、それぞれの下地の種類や劣化状況に応じた下塗材の選定、及び適切な下地処理を施すことが非常に重要です。



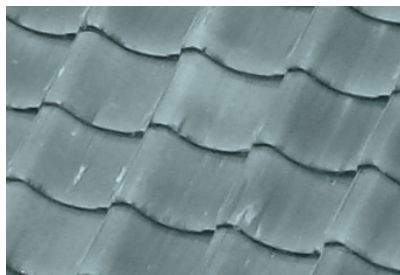
厚型塗装瓦（セメント瓦）



▶ P.13 施工仕様 ④

セメントと砂などを混合し、乾燥させた基材の上に塗装を施したものと無塗装のものがある。乾式洋瓦に似ているが、瓦の小口が滑らか。

陶器瓦



▶ P.13 施工仕様 ⑤

乾燥した粘土を素焼きしたものと、釉薬を施したものがある。裏面は粘土色。

いぶし瓦（日本瓦）



塗装不可

粘土を高温で焼成し、いぶし工程により形成された瓦。表面、裏面ともに金属光沢（いぶし銀色）がある。

化学系

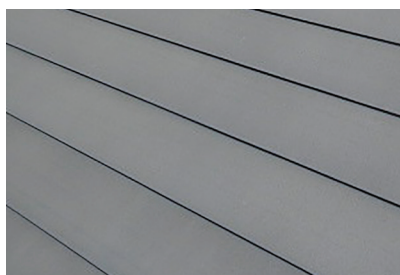
トタン



▶ P.14 施工仕様 ⑧

亜鉛めっき処理した鋼板。無塗装と表面塗装しているものがある。

塩ビ鋼板



▶ P.15 施工仕様 ⑨

塩化ビニルフィルムがラミネート処理された鋼板。

アスファルトシングル



▶ P.15 施工仕様 ⑩

ガラス繊維基材（フェルト）にアスファルトを塗付し、表面に色砂を圧着した屋根材。

様々な屋根材に対応する、 SKK 屋根用塗料シリーズ

充実のラインアップの中から、適材適所の製品選定をお手伝いします。

エスケーププレミアム ルーフシリーズ

▶ P.7

プレミアム品質の超耐候・
耐久型屋根用塗料シリーズ

屋根用塗料一覧

製品名	塗料系	樹脂の種類	耐久性 ^{※1}	コスト ^{※2}	
エスケーププレミアムルーフシリーズ P.7					
一液プレミアムルーフシリコン	弱溶剤	一液	アクリルシリコン樹脂	B	B
エスケーププレミアムルーフ Si		二液	アクリルシリコン樹脂	B+	B+
エスケーププレミアム無機ルーフ		二液	無機系ハイブリッド樹脂	A+	A
クールタイトシリーズ P.9					
クールタイト	弱溶剤	二液	ポリウレタン樹脂	C	B
クールタイト Si			アクリルシリコン樹脂	B	B+
クールタイト F			ふっ素樹脂	A+	A+
水性クールタイトシリコン	水性	一液	アクリルシリコン樹脂	B	B
水性クールタイトフッソ			ふっ素樹脂	A	A
ヤネフレッシュシリーズ P.10					
ヤネフレッシュ	弱溶剤	二液	ポリウレタン樹脂	C	C+
ヤネフレッシュ Si			アクリルシリコン樹脂	B	B
ヤネフレッシュ F			ふっ素樹脂	A+	A
水性ヤネフレッシュシリコン	水性	一液	アクリルシリコン樹脂	B	C+
水性ヤネフレッシュフッソ			ふっ素樹脂	A	B+
ルーフスターシリーズ P.10					
ルーフスター U	弱溶剤	二液	ポリウレタン樹脂	C	C
ルーフスター Si			アクリルシリコン樹脂	B	C+
ルーフスター F			ふっ素樹脂	A+	A

※1 耐久性：良い A+ > A > B+ > B > C+ > C

※2 コスト：高価 A+ > A > B+ > B > C+ > C

クールタイトシリーズ

▶ P.9

屋根の表面温度を低減、
省エネに貢献できる遮熱塗料

ヤネフレッシュシリーズ

▶ P.10

各種耐候グレードに対応した、
屋根用塗料の定番シリーズ

ルーフスターシリーズ

▶ P.10

トタン屋根をシャープに蘇らせる、
金属屋根専用シリーズ

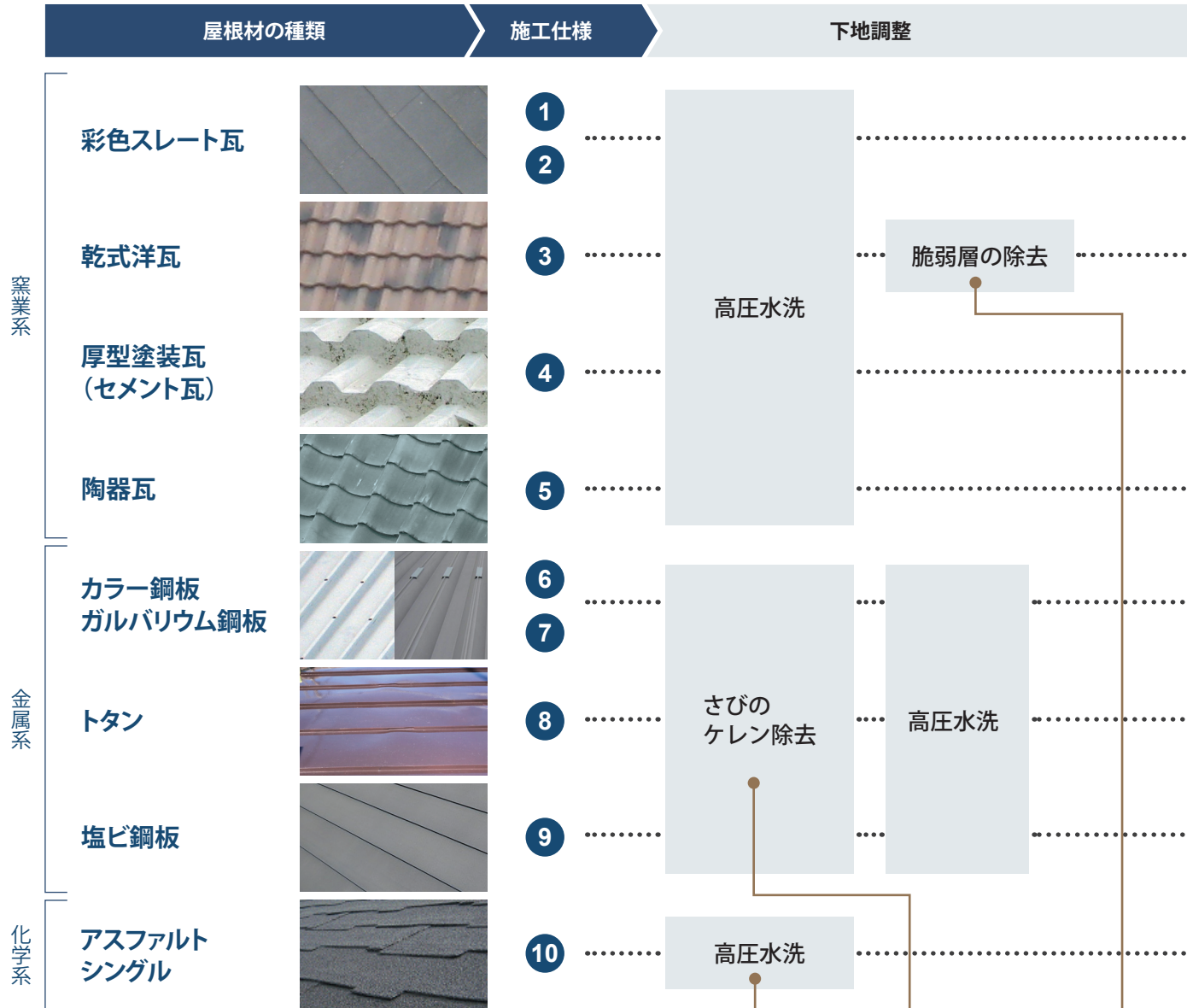
屋根材別 適用上塗り一覧

◎：推奨 ○：適用可 ー：適用不可

屋根材	エスケーププレミアム ルーフシリーズ		クールタイトシリーズ		ヤネフレッシュシリーズ		ルーフスター シリーズ
	弱溶剤（一液）	弱溶剤（二液）	弱溶剤	水性	弱溶剤	水性	
窯業系	彩色スレート瓦	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	乾式洋瓦	◎	◎	○	○	◎	○
	厚型塗装瓦（セメント瓦）	◎	◎	○	○	◎	○
	陶器瓦	◎	◎	○	○	◎	○
金属系	カラー鋼板	◎	○	◎	ー	○	ー
	ガルバリウム鋼板	◎	○	◎	ー	○	ー
	トタン	◎	○	◎	ー	○	ー
	塩ビ鋼板	○	◎	◎	ー	◎	ー
化学系	アスファルトシングル	ー	ー	ー	ー	◎ ^{※1}	ー

※1 水性ヤネフレッシュシリコン艶消しのみ適用可。

屋根材別 改修フロー



☑ Point
高圧水洗



屋根は外壁に比べ、苔や汚れなどの堆積物が多く付着しています。また劣化が進行しており既存塗膜が著しく脆弱化（ひび割れ、浮き）している場合があります。屋根塗装においてはこれらの堆積物や脆弱層を高圧水洗（10~15MPa）やデッキブラシなどの物理除去により入念に取り除くことが重要です。

！ 注意 堆積物や劣化塗膜が残っていると付着不良や縮み、仕上がり不良の原因となります。

☑ Point
さびのケレン除去



発生したさびはワイヤーブラシやサンドペーパーなどの手ケレンまたはサンダーケレンなどの動力工具を用いたケレンなどで入念に除去し、基材を露出させてください。取り切れないさびなどには、さび面浸透形プライマー「サビフィックス」もご使用いただけます。

！ 注意 ケレン不足は、さびの発生や付着不良などの原因となります。

プレミアム品質の超耐候・超耐久型屋根用塗料シリーズ

エスケーププレミアムルーフシリーズ

窯業系屋根

金属系屋根

エスケーププレミアムルーフシリーズは、ラジカルコントロール技術による卓越した耐候性・耐久性を有し、過酷な環境にさらされている屋根を長期に亘り護ります。また独自のレオロジーコントロールにより、塗り易く高光沢な塗膜を提供します。トタン屋根などの金属系屋根、コロニアルやカラーベストなどの窯業系屋根などにも幅広くご活用いただけます。耐久性に優れた二液タイプと、作業性に優れた一液タイプをラインアップしています。

超耐候性・超耐久性

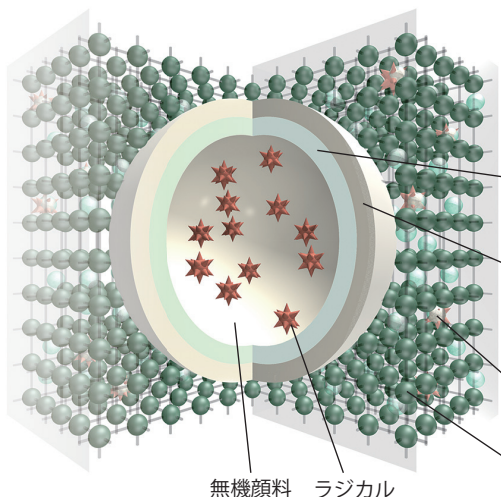
塗膜劣化の原因となるラジカルを抑制するラジカルコントロール技術と超耐候性樹脂の組み合わせにより、紫外線や水、熱から屋根材を保護し、優れた耐候性・耐久性を示します。

仕上がり性

高光沢で平滑感のある仕上がりとなります。

防かび・防藻性

かびや藻などの微生物に対して優れた抵抗性を示します。



ラジカルコントロール技術

無機顔料の表面を高緻密ダブルシールド層でガードすることにより、ラジカルの発生を抑制します。また、わずかに発生したラジカルもラジカルキャッチャーが捕捉します。

高緻密無機シールド層

ラジカルの発生を抑制

高緻密有機シールド層

無機シールド層のラジカル抑制効果を最大限に引き出す

ラジカルキャッチャー

2層でシールド

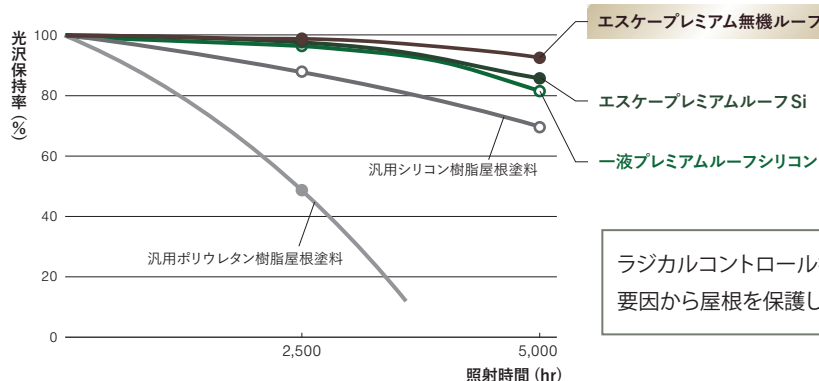
超耐候性樹脂

超耐候性 NAD 特殊シリコン樹脂 (エスケーププレミアムルーフ Si)

超耐候形弱溶剤一液特殊シリコン樹脂 (一液プレミアムルーフシリコン)

無機系超耐候性樹脂 (エスケーププレミアム無機ルーフ)

促進耐候性試験 (キセノンランプ法)



ラジカルコントロール技術により、紫外線 (UV) や水、熱等の劣化要因から屋根を保護し、優れた耐候性を示します。

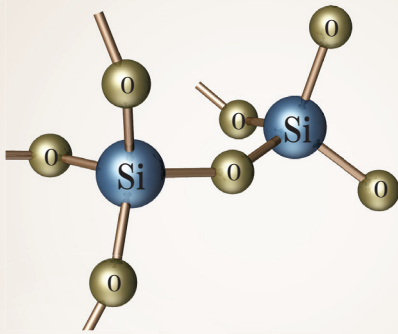
新製品

二液弱溶剤形屋根用無機塗料

エスケーププレミアム無機ルーフ

エスケーププレミアム無機ルーフは、超耐候性・超耐久性を生み出すラジカルコントロール技術と、強靱な無機成分を複合化した無機系超耐候性樹脂の2つのメカニズムにより、これまでにない卓越した超耐候性を実現したプレミアムシリーズ最高峰の製品です。外壁用の「エスケーププレミアム無機シリーズ」と併せてご使用いただくことにより、建物の長寿命化に役立ちます。

ハイブリッド技術による弱溶剤形無機系超耐候性樹脂



無機成分をナノレベル(分子レベル)で複合化する無機ハイブリッド技術により、無機成分の強い結合力を有するSi-Oで被覆された強靱な塗膜は、従来の弱溶剤屋根用塗料を超越する超耐候性を示します。また、無機成分の優れた剛性に加え、有機樹脂の柔軟性を併せ持った塗膜を形成するため、塗り替えに最適です。

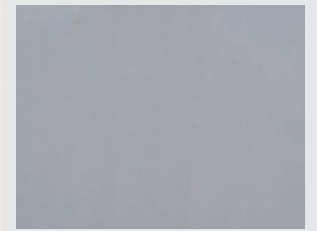
低汚染性

屋根面は塵埃などの汚れが堆積するため、汚れ易い環境下にあります。エスケーププレミアム無機ルーフは緻密で強靱な無機系塗膜と、汚れを降雨で洗い流す親水性の表面効果で優れた低汚染性を発揮します。

屋外暴露試験(雨筋汚染)の比較



汎用塗料



エスケーププレミアム無機ルーフ

製品	特長	耐久グレード
一液プレミアムルーフシリコン	ラジカル制御 超耐久・超耐候 高光沢 作業性(一液)	 B
エスケーププレミアムルーフ Si	ラジカル制御 超耐久・超耐候 高光沢	 B+
エスケーププレミアム無機ルーフ	ラジカル制御 超耐久・超耐候 低汚染 高光沢	 A+

JIS K5675 屋根用高日射反射率塗料

屋根の表面温度を低減、省エネに貢献できる遮熱塗料

クールタイトシリーズ

窯業系屋根

金属系屋根

クールタイトシリーズは太陽光線に含まれる近赤外線（熱線）を反射することで、幅広い色相範囲で屋根の表面温度を抑制する効果が期待できる屋根用遮熱塗料です。工場・倉庫ほか、戸建での屋根の塗り替えにも適用可能で、省エネやCO₂削減、室内環境の向上に貢献します。JIS規格を取得した弱溶剤シリーズのほか、臭気の少ない水性タイプなど幅広いグレードをラインアップしています。

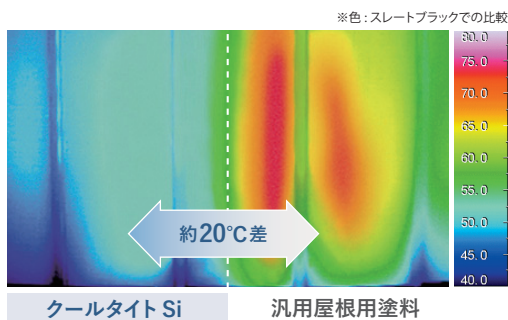
遮熱性

特殊顔料により近赤外線（熱線）を反射し、塗膜表面からの熱の吸収を抑え、屋根表面温度を低減します。

遮熱効果の持続性（低汚染性）

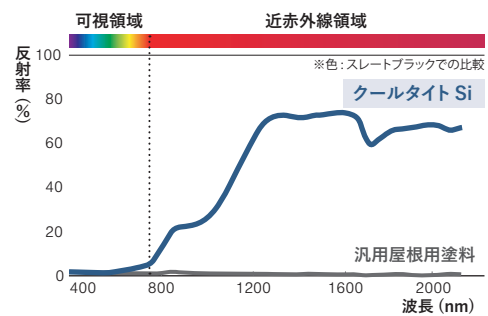
特殊セラミック成分の優れた低汚染効果で、汚れの付着による反射率の低下を防ぎ、長期に亘り遮熱性を持続することができます。

サーモグラフィー（熱画像）による温度比較



折板屋根を模した試験体表面に赤外線ランプを照射し、加熱後の表面状態を観察すると、約20°Cの差を生じていることがわかります。

遮熱性能のメカニズム



熱線と呼ばれる近赤外線領域の光線を効率よく反射することにより、優れた遮熱効果を発揮します。

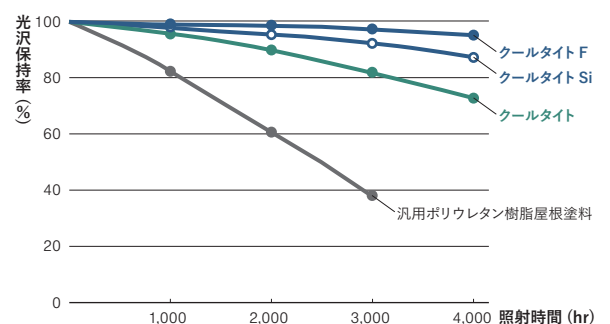
耐候性・耐久性

高耐久性樹脂の採用により、強靱で優れた耐候性、耐久性を示します。

防かび・防藻性

かびや藻などの微生物に対して優れた抵抗性を示します。

促進耐候性試験（キセノンランプ法）



製品	特長	耐久グレード
クールタイト	JIS K5675 (2種: 2級) 遮熱 低汚染 高耐久・高耐候	C
クールタイト Si	JIS K5675 (2種: 2級) 遮熱 低汚染 超耐久・超耐候	B
クールタイト F	JIS K5675 (2種: 1級) 遮熱 低汚染 超耐久・超耐候	A+
水性クールタイトシリコン	環境 (水性) 遮熱 低汚染 超耐久・超耐候	B
水性クールタイトフッソ	環境 (水性) 遮熱 低汚染 超耐久・超耐候	A

各種耐候グレードに対応した、屋根用塗料の定番シリーズ

ヤネフレッシュシリーズ

窯業系屋根

化学系屋根

ヤネフレッシュシリーズは、窯業系、金属系、化学系など各種屋根材に幅広く適用できる定番の屋根用塗料シリーズです。要求性能に応じて、各種耐候グレードより選定いただけます。架橋エマルジョンを採用した水性タイプもラインアップしており、化学系屋根材であるアスファルトシングルにも塗装することができます。

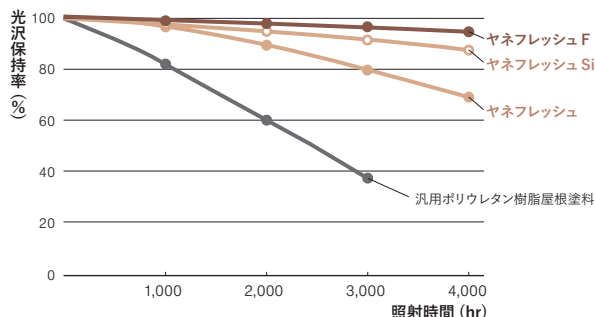
耐候性・耐久性

高耐久性樹脂の採用により、強靱で優れた耐候性、耐久性を示します。

防かび・防藻性

かびや藻などの微生物に対して優れた抵抗性を示します。

促進耐候性試験(キセノンランプ法)



製品	特長	耐久グレード
ヤネフレッシュ	高耐久・高耐候	C
ヤネフレッシュ Si	超耐久・超耐候	B
ヤネフレッシュ F	超耐久・超耐候	A+
水性ヤネフレッシュシリコン	環境(水性) 超耐久・超耐候	B
水性ヤネフレッシュフッソ	環境(水性) 超耐久・超耐候	A

トタン屋根をシャープに蘇らせる、金属屋根専用シリーズ

ルーフスターシリーズ

金属系屋根

ルーフスターシリーズは、カラー鋼板やトタン屋根などの金属系屋根専用の屋根用塗料です。強靱で可とう性のある塗膜により、降雨や積雪、滑雪などに対し優れた耐久性を発揮するとともに、寒暖の繰返しによるひび割れへの耐性にも優れています。従来トタン屋根用塗料と比較して、高光沢で美しい仕上がりが得られます。

耐候性・耐久性

高耐久性樹脂の採用により、強靱で優れた耐候性、耐久性を示します。

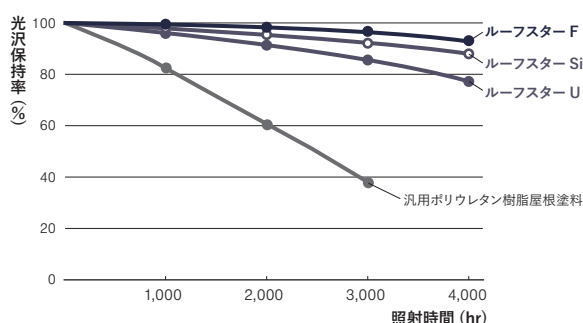
仕上がり性

高光沢で平滑感のある仕上がりとなります。

防かび・防藻性

かびや藻などの微生物に対して優れた抵抗性を示します。

促進耐候性試験(キセノンランプ法)



製品	特長	耐久グレード
ルーフスター U	高耐久・高耐候 高光沢	C
ルーフスター Si	超耐久・超耐候 高光沢	B
ルーフスター F	超耐久・超耐候 高光沢	A+



劣化した屋根材を補強し、上塗りの性能を引き出す

特選下塗材

含侵補強厚膜型弱溶剤特殊エポキシ樹脂シーラー

エスケー強化シーラー

劣化コロニアル、モニエル瓦の塗り替えに最適。
脆弱化した基材を補強し、美しい仕上がりに。

エスケー強化シーラーは、含侵補強効果に優れた厚膜タイプの二液弱溶剤形エポキシ樹脂シーラーです。経年で劣化が進行した彩色スレート瓦や、スラリー層を撤去した後のモニエル瓦など、吸込みが著しい下地の表面に浸透し、強固に補強します。肉持ち感のある被膜を形成し、上塗りの仕上がり性を高めます。



二液弱溶剤形特殊変性エポキシ樹脂さび止め塗料

スーパーボーセイエポ

塩害地域や劣化が進行した金属屋根の塗り替えに最適。
防食性に優れた厚膜型エポキシ樹脂さび止め塗料。

スーパーボーセイエポは、防食性に優れた厚膜塗装が可能な二液弱溶剤形特殊変性エポキシ樹脂さび止め塗料です。従来のさび止め塗料と比べ厚膜となるため防食性が高く、また各種金属基材や旧塗膜との密着性にも優れています。特に、塩害地域など腐食が進行したカラー鋼板やトタン屋根の塗り替えに最適です。

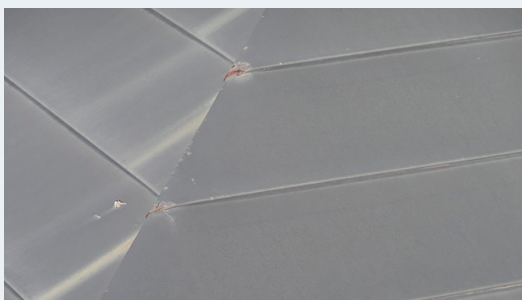


塩ビ鋼板屋根改修用プライマー

ビニタイトプライマー

塩ビ鋼板からの可塑剤をシャットアウト。
汚れを防止する専用プライマー。

ビニタイトプライマーは、塩ビ鋼板（塩化ビニルラミネートフィルム鋼板）からの可塑剤の移行を防止する特殊変性ウレタン樹脂プライマーです。可塑剤が塗装後の塗膜表面に移行し、汚染や塗膜剥離を引き起こすことを防止します。また、各種上塗材を適用することができます。



柔軟型アクリルシリコンサーフェーサー

水性シングルサーフ

アスファルトシングル屋根の動きに追従する
柔軟型サーフェーサー。

水性シングルサーフは、耐久性・柔軟性に優れたアスファルトシングル屋根塗り替え専用のアクリルシリコン樹脂系サーフェーサーです。下地の動きに追従性を示すと同時に、上塗りに超耐候性の水性ヤネフレッシュシリコン艶消しを使用することにより、シングル屋根の持つ落ち着いた仕上がりを蘇らせます。



屋根材別 施工仕様例

詳細な仕様および施工上の注意点については、個別の製品カタログ、仕様書をご確認ください。

1 彩色スレート瓦

推奨上塗材 ..

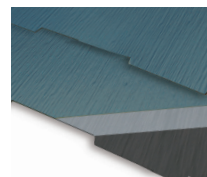
エスケーププレミアム
ルーフシリーズ

ヤネフレッシュ
シリーズ

(23℃)

工 程	材 料 名	調 合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備 考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	下地調整							-	
2	乾 燥							-	
3	※1,2 下 塗 り	マイルドシーラー-EPOクリアー 主剤	100	0.15~0.25	1~2	3以上	3以上 7日以内	-	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		マイルドシーラー-EPO 硬化剤	33.3						
4	※3,4 上 塗 り	エスケーププレミアムルーフSi 主剤	100	0.26~0.30	2	3以上 7日以内	-	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		エスケーププレミアムルーフSi 硬化剤	14.3						
		塗料用シンナー-A	0~20						
5	※5 縁 切 り							-	

- ※1 ★マイルドシーラー-EPOクリアーは希釈せずに使用してください。★エスケープ強化シーラー、★ミラクシーラー-EPO、★液マイルドシーラー-ESクリアー、★エスケープハイブリッドシーラー-EPOもご使用いただけます。
- ※2 下地の劣化が激しくなく、上塗りに水性ヤネフレッシュシリーズを使用する場合は、下塗りに水性ヤネフレッシュシーラーを使用してください。なお、水性ヤネフレッシュシーラーは、他の水性塗料が混ざるとゲル化することがあります。他の材料との混合や、刷毛、ローラー、エアレスなどの塗装器具の共用は避けると共に、同じ洗いで塗装器具の洗浄は行わないでください。
- ※3 ★塗料用シンナー-Aでの希釈率は、主剤100に対して、スプレー塗りで「10~20」、刷毛・ローラー塗りで「0~10」となります。
- ※4 この他、各種の適用上塗材を選定できます。詳しくはP4「屋根材別 適用上塗り一覧」を参照してください。
- ※5 瓦の上下に隙間がないと結露水の通気が不十分となり、素材の腐食、漏水の原因となる場合があります。
- ※6 基材自体の強度低下が著しく、塗装できない場合もありますのでご注意ください。



2 彩色スレート瓦 (遮熱仕様)

推奨上塗材 ..

クールタイト
シリーズ

(23℃)

工 程	材 料 名	調 合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備 考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	下地調整							-	
2	乾 燥							-	
3	※1,2,3 下 塗 り	マイルドシーラー-EPOホワイト 主剤	100	0.15~0.25	1~2	3以上	3以上 7日以内	-	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		マイルドシーラー-EPO 硬化剤	33.3						
4	※4,5 上 塗 り	クールタイトSi 主剤	100	0.26~0.30	2	3以上 7日以内	-	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		クールタイトSi 硬化剤	14.3						
		塗料用シンナー-A	0~20						
5	※6 縁 切 り							-	

- ※1 ★マイルドシーラー-EPOホワイトは希釈せずに使用してください。上塗りに★クールタイトシリーズ(弱溶剤)を使用する場合は、★マイルドシーラー-EPOホワイトを使用してください。上塗りに水性クールタイト(シリコン・フッ素)を使用する場合は、水性クールタイトシーラーを使用してください。
- ※2 水性クールタイトシーラーは、他の水性塗料が混ざるとゲル化することがあります。他の材料との混合や、刷毛、ローラー、エアレスなどの塗装器具の共用は避けると共に、同じ洗いで塗装器具の洗浄は行わないでください。
- ※3 施工においては、必ず当社指定の下塗材をご使用ください。下塗材の未塗装、また当社指定の下塗材以外の材料を下塗材に使用されますと、十分な遮熱効果が得られない場合があります。
- ※4 ★塗料用シンナー-Aでの希釈率は、主剤100に対して、スプレー塗りで「10~20」、刷毛・ローラー塗りで「0~10」となります。
- ※5 この他、各種の適用上塗材を選定できます。詳しくはP4「屋根材別 適用上塗り一覧」を参照してください。
- ※6 瓦の上下に隙間がないと結露水の通気が不十分となり、素材の腐食、漏水の原因となる場合があります。
- ※7 基材自体の強度低下が著しく、塗装できない場合もありますのでご注意ください。

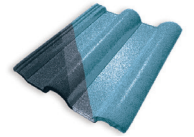
3 乾式洋瓦 (モニエル瓦など)

推奨上塗材 .. エスケープレミアムルーフシリーズ ヤネフレッシュシリーズ

(23℃)

工 程	材 料 名	調 合 (重量比)	所要量 (kg / m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備 考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	下地調整	・高圧水洗 (10~15MPa) で、ごみや汚れ、こけ、劣化塗膜 (浮き、膨れ、割れ) などを除去してください。 ・高圧水洗ができない場合、ホースで水を流しながら、デッキブラシ・たわしなどで表面に付着したごみや汚れ、こけ、劣化塗膜などを除去してください。 ・高密度スラリー層が残存しないように除去を行ってください。						—	
2	乾 燥	・水洗後は十分に乾燥を行ってください。 ・下地が雨や結露などで濡れている場合は、十分に乾燥を行ってください。						—	
3	※1 下 塗 り	エスケープ強化シーラー 主剤	100	0.15~0.25	1~2	4以上	4以上 7日以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		エスケープ強化シーラー 硬化剤	25						
4	※2,3 上 塗 り	エスケープレミアムルーフSi 主剤	100	0.26~0.30	2	3以上 7日以内	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		エスケープレミアムルーフSi 硬化剤	14.3						
		塗料用シンナーA	0~20	—					
5	※4 縁 切 り	水切り部などで上下の瓦が塗料で接着した箇所は、皮スキなどで縁切りを行ってください。						—	

- ※1 ★エスケープ強化シーラーは希釈せずに使用してください。★マイルドシーラー-EPOクリヤー、★ミラクシーラー-EPOもご使用いただけます。吸い込みが著しい下地では、所定の所要量に関係なく、基材表面が濡れ色になり、光沢が出るまで塗付してください。
- ※2 ★塗料用シンナーAでの希釈率は、主剤100に対して、スプレー塗りで「10~20」、刷毛・ローラー塗りで「0~10」となります。
- ※3 この他、各種の適用上塗材を選定できます。詳しくはP4「屋根材別 適用上塗り一覧」を参照してください。
- ※4 瓦の上下に隙間がないと結露水の通気が不十分となり、素材の腐食、漏水の原因となる場合があります。



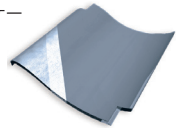
4 厚型塗装瓦 (セメント瓦)

推奨上塗材 .. エスケープレミアムルーフシリーズ ヤネフレッシュシリーズ

(23℃)

工 程	材 料 名	調 合 (重量比)	所要量 (kg / m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備 考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	下地調整 (旧塗膜無)	・高圧水洗 (10~15MPa) で、ごみや汚れ、こけなどを除去してください。 ・高圧水洗ができない場合、ホースで水を流しながら、デッキブラシ・たわしなどで表面に付着したごみや汚れ、こけなどを除去してください。						—	
2	乾 燥	・水洗後は十分に乾燥を行ってください。 ・下地が雨や結露などで濡れている場合は、十分に乾燥を行ってください。						—	
3	※1 下 塗 り	マイルドシーラー-EPOクリヤー 主剤	100	0.15~0.25	1~2	3以上	3以上 7日以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		マイルドシーラー-EPO 硬化剤	33.3						
4	※2,3 上 塗 り	エスケープレミアムルーフSi 主剤	100	0.26~0.30	2	3以上 7日以内	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		エスケープレミアムルーフSi 硬化剤	14.3						
		塗料用シンナーA	0~20	—					
5	※4 縁 切 り	水切り部などで上下の瓦が塗料で接着した箇所は、皮スキなどで縁切りを行ってください。						—	

- ※1 ★マイルドシーラー-EPOクリヤーは希釈せずに使用してください。★ミラクシーラー-EPOもご使用いただけます。劣化が著しい場合は、★エスケープ強化シーラーをお薦めします。
- ※2 ★塗料用シンナーAでの希釈率は、主剤100に対して、スプレー塗りで「10~20」、刷毛・ローラー塗りで「0~10」となります。
- ※3 この他、各種の適用上塗材を選定できます。詳しくはP4「屋根材別 適用上塗り一覧」を参照してください。
- ※4 瓦の上下に隙間がないと結露水の通気が不十分となり、素材の腐食、漏水の原因となる場合があります。



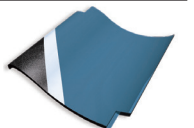
5 陶器瓦

推奨上塗材 .. エスケープレミアムルーフシリーズ ヤネフレッシュシリーズ

(23℃)

工 程	材 料 名	調 合 (重量比)	所要量 (kg / m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備 考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	下地調整	・高圧水洗 (10~15MPa) で、ごみや汚れ、こけ、脆弱層などを除去してください。 ・高圧水洗ができない場合、ホースで水を流しながら、デッキブラシ・たわしなどで表面に付着したごみや汚れ、こけ、脆弱層などを除去してください。						—	
2	乾 燥	・水洗後は十分に乾燥を行ってください。 ・下地が雨や結露などで濡れている場合は、十分に乾燥を行ってください。						—	
3	※1 下 塗 り	SK#2000プライマー 主剤	100	0.14~0.17	1	—	4以上 7日以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		SK#2000プライマー 硬化剤	10						
		SK#2000プライマーシンナー	10~40						
4	※2,3 上 塗 り	ヤネフレッシュSi 主剤	100	0.26~0.30	2	3以上 7日以内	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		ヤネフレッシュSi 硬化剤	14.3						
		塗料用シンナーA	0~20	—					
5	※4 縁 切 り	水切り部などで上下の瓦が塗料で接着した箇所は、皮スキなどで縁切りを行ってください。						—	

- ※1 ★SK#2000プライマーシンナーでの希釈率は、スプレー塗りで「20~40」、刷毛・ローラー塗りで「10~20」となります。
- ※2 ★塗料用シンナーAでの希釈率は、主剤100に対して、スプレー塗りで「10~20」、刷毛・ローラー塗りで「0~10」となります。
- ※3 この他、各種の適用上塗材を選定できます。詳しくはP4「屋根材別 適用上塗り一覧」を参照してください。
- ※4 瓦の上下に隙間がないと結露水の通気が不十分となり、素材の腐食、漏水の原因となる場合があります。



6 カラー鋼板・ガルバリウム鋼板など

推奨上塗材

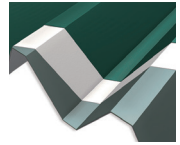
ルーフスターシリーズ

エスケープレミアムルーフシリーズ

(23℃)

工程	材料名	調合(重量比)	所要量(kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	※1 下地調整							—	
2	※2,3,4 下塗り	スーパーボーセイエポ 主剤	100	0.14~0.20	1	—	6以上 14日以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ/分 パターン幅：25~30cm
	スーパーボーセイエポ 硬化剤	11.1							
	塗料用シンナーA	0~10							
3	※5,6 上塗り	ルーフスターSi 主剤	100	0.22~0.28	2	3以上 7日以内	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ/分 パターン幅：25~30cm
	ルーフスターSi 硬化剤	14.3							
	塗料用シンナーA	0~20							

- ※1 塗膜表面の不純物除去が不十分な場合、光沢のある仕上がりが得られなかったり、経年後、塗膜の膨れ、剥がれなどの原因になることがあります。また、金属露出部がある場合は発錆防止のため、水洗後の水分を直ちに拭き取ってください。
- ※2 下地の劣化が著しい場合や密着不良が見られる場合(全面に塗膜の剥がれが見られる場合や水洗後の付着強さが0.5N/㎡以下、またはガムテープによるクロスカットテーピング試験で剥離が見られる場合など)、腐食が進行している場合(赤さびが発生している場合)、過酷な環境条件下及び耐久性を必要とする場合は、脆弱塗膜を全て除去した後、★ミラクボーセイMをご使用ください。
- ※3 作業環境や形状によってさびを完全に除去できない部位には、下塗材を塗装する前に、予め★サビフィックスで補修塗りを行ってください。
- ※4 ★塗料用シンナーAでの希釈率は、主剤100に対して、スプレー塗り時で「5~10」、刷毛・ローラー塗り時で「0~10」となります。
- ※5 ★塗料用シンナーAでの希釈率は、主剤100に対して、スプレー塗り時で「10~20」、刷毛・ローラー塗り時で「0~10」となります。
- ※6 この他、各種の適用上塗材を選定できます。詳しくはP.4「屋根材別 適用上塗り一覧」を参照してください。



7 カラー鋼板・ガルバリウム鋼板など (遮熱仕様)

推奨上塗材

クールタイトシリーズ

(23℃)

工程	材料名	調合(重量比)	所要量(kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	※1 下地調整							—	
2	※2,3,4 下塗り	クールタイトプライマー 主剤	100	0.14~0.17	1	—	6以上 14日以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ/分 パターン幅：25~30cm
	クールタイトプライマー 硬化剤	25							
	塗料用シンナーA	0~10							
3	※5,6 上塗り	クールタイトSi 主剤	100	0.26~0.30	2	3以上 7日以内	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ/分 パターン幅：25~30cm
	クールタイトSi 硬化剤	14.3							
	塗料用シンナーA	0~20							

- ※1 塗膜表面の不純物除去が不十分な場合、光沢のある仕上がりが得られなかったり、経年後、塗膜の膨れ、剥がれなどの原因になることがあります。また、金属露出部がある場合は発錆防止のため、水洗後の水分を直ちに拭き取ってください。
- ※2 施工においては、必ず当社指定の下塗材をご使用ください。下塗材の未塗装、また当社指定の下塗材以外の材料を下塗材に使用されますと、十分な遮熱効果が得られない場合があります。
- ※3 作業環境や形状によってさびを完全に除去できない部位には、★クールタイトプライマーを塗装する前に、予め★サビフィックスで補修塗りを行ってください。
- ※4 ★塗料用シンナーAでの希釈率は、主剤100に対して、スプレー塗り時で「5~10」、刷毛・ローラー塗り時で「0~10」となります。
- ※5 ★塗料用シンナーAでの希釈率は、主剤100に対して、スプレー塗り時で「10~20」、刷毛・ローラー塗り時で「0~10」となります。
- ※6 この他、各種の適用上塗材を選定できます。詳しくはP.4「屋根材別 適用上塗り一覧」を参照してください。

8 トタン

推奨上塗材

エスケープレミアムルーフシリーズ

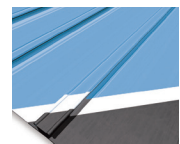
ルーフスターシリーズ

クールタイトシリーズ

(23℃)

工程	材料名	調合(重量比)	所要量(kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	下地調整							—	
2	※1,2,3,4,5,6 下塗り	マイルドサビガード	100	0.13~0.16	1	—	3以上 1ヶ月以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ/分 パターン幅：25~30cm
	塗料用シンナーA	5~15							
3	※7,8 上塗り	一液プレミアムルーフシリコン	100	0.22~0.28	2	3以上 7日以内	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ/分 パターン幅：25~30cm
	塗料用シンナーA	5~20							

- ※1 下地の劣化が著しい場合や密着不良が見られる場合(全面に塗膜の剥がれが見られる場合や水洗後の付着強さが著しく低下する場合、またはガムテープによるクロスカットテーピング試験で剥離が見られる場合など)は、脆弱塗膜を全て除去してください。
- ※2 この他下塗材として、★エスケープボサビαもご使用いただけます。
- ※3 腐食が進行している場合(赤さびが発生している場合)、過酷な環境条件下及び耐久性を必要とする場合は、脆弱塗膜を全て除去した後、★スーパーボーセイエポ、または★SKマイルドボーセイ、★ミラクボーセイMをご使用ください。
- ※4 下塗材として★スーパーボーセイエポ、★SKマイルドボーセイ、★ミラクボーセイMなどの二液エポキシ樹脂さび止め塗料を使用する場合、下塗りの工程間隔時間が短くなるとフティングなどの不具合が生じる場合があるため、工程間隔時間を8時間以上とし、遵守してください。
- ※5 作業環境や形状によってさびを完全に除去できない部位には、下塗材を塗装する前に、予め★サビフィックスで補修塗りを行ってください。
- ※6 ★塗料用シンナーAでの希釈率は、スプレー塗り時で「10~15」、刷毛・ローラー塗り時で「5~10」となります。
- ※7 ★塗料用シンナーAでの希釈率は、スプレー塗り時で「10~20」、刷毛・ローラー塗り時で「5~15」となります。
- ※8 この他、各種の適用上塗材を選定できます。詳しくはP.4「屋根材別 適用上塗り一覧」を参照してください。

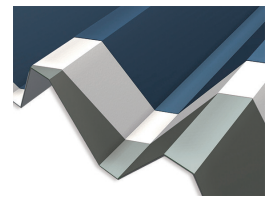


9 塩ビ鋼板

推奨上塗材・・・ ヤネフレッシュ シリーズ エスケーププレミアム ルーフシリーズ クールタイト シリーズ ルーフスター シリーズ (23℃)

工 程	材 料 名	調 合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備 考
					工程内	工程間	最終養生	
1	※4 下地調整							—
2	※1 下 塗 り	ビニタイトプライマー 主剤	100	1	—	4以上 7日以内	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		ビニタイトプライマー 硬化剤	10					
		ウレタンシンナー	0~10					
3	※2,3 上 塗 り	ヤネフレッシュSi 主剤	100	2	3以上 7日以内	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		ヤネフレッシュSi 硬化剤	14.3					
		塗料用シンナーA	0~20					

- ※1 ★ウレタンシンナーでの希釈率は、主剤100に対して、スプレー塗り時で「5~10」、刷毛・ローラー塗り時で無希釈となります。
- ※2 ★塗料用シンナーAでの希釈率は、主剤100に対して、スプレー塗り時で「10~20」、刷毛・ローラー塗り時で「0~10」となります。
- ※3 この他、各種の適用上塗材を選定できます。詳しくはP.4「屋根材別 適用上塗り一覧」を参照してください。
- ※4 2回目の塗り替えなどにおいて旧塗膜が★ウレタンシンナーで溶解する場合は、旧塗膜を除去するか、塗装を中止してください。

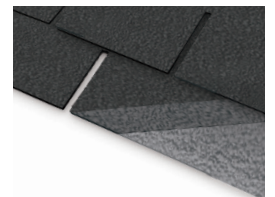


10 アスファルトシングル

推奨上塗材・・・ ヤネフレッシュ シリーズ (23℃)

工 程	材 料 名	調 合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備 考
					工程内	工程間	最終養生	
1	下地調整							—
2	乾 燥							—
3	※1,2 下 塗 り	水性シングルサーフ	100	1	—	4以上	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		清水	3~15					
4	※3,4 上 塗 り	水性ヤネフレッシュシリコン艶消し	100	2	2以上	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000mℓ / 分 パターン幅：25~30cm
		清水	5~15					
5	※5,6 縁 切 り	上下のシングル部材が塗料で接着した箇所は、皮スキなどで縁切りを行ってください。						—

- ※1 所要量は、被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減する場合があります。特に下地の劣化が激しく、吸い込みが激しい場合は、むらが発生しやすくなりますので、再度下塗材を塗装してください。
- ※2 清水での希釈率は、スプレー塗り時で「5~15」、刷毛・ローラー塗り時で「3~5」となります。
- ※3 清水での希釈率は、スプレー塗り時で「10~15」、刷毛・ローラー塗り時で「5~10」となります。
- ※4 上塗材として、水性ヤネフレッシュシリコン（艶有り）を使用しますと、艶むらが発生しやすくなりますので、使用しないでください。
- ※5 シングル部材は接着がされていることを確認してください。
- ※6 アスファルトシングルの縁切りは基材固定用の接着剤を切らないように注意してください。



施工上の注意事項

- ゴミやほこり、砂、樹液などの汚染要因は、予め塗装前に水洗い等で十分に除去した後、さらに十分に乾燥させ、清浄な面にしてください。
- ディスクサンダーやワイヤーブラシ、サンドペーパーなどを用いて、さびを入念に除去してください。
- 瓦の重なり部分はワイヤーブラシを用いて十分に除去してください。これらが不十分であれば、均一な仕上がりが得られなかったり、経年後の塗膜異状の原因となる場合があります。
- 旧塗膜に浮きや剥離箇所があれば、その周辺を含め、入念にケレン除去してください。
- 水洗時は滑りやすくなるため、十分に注意してください。
- 水洗後や、降雨、降雪後の乾燥を十分に行ってください。乾燥が不十分な場合、密着性が低下し、塗膜の膨れ、剥がれなどの原因となることがあります。
- ★塗料用シンナー A を希釈に使用する製品では、★塗料用シンナー A の他、★塗料用シンナー X もご使用いただけます。ただし、その他の材料の使用は避けてください。
- 材料を希釈しすぎると、隠ぺい力不足やたれ、透けなどの仕上がりが不良、色別れ等の原因となりますので、注意してください。
- 弱溶剤形製品の場合、使用した塗装器具は★ラッカーシンナーなどで洗浄してください。
- 上塗材の希釈率は試験塗りなどにより決定し、それ以降は同一の希釈率で使用してください。なお、希釈率は色目及び施工時の気温により変化することがあります。ご了承ください。
- 艶調整品（艶有り以外の3分艶、艶消しなど）は、被塗物の形状、膜厚や色目、塗回数、希釈率の差などにより、実際の艶と若干異なって見える場合があります。また、刷毛・ローラー塗装時に塗継ぎ箇所で艶むらを生じやすい傾向があります。試し塗りの上、本施工に入ってください。
- 改装工事において溶剤形の下塗材を使用される際に、溶剤などの影響で膨れや縮みなどの塗膜異状が発生することがあります。試し塗りにより確認の上、本施工に入ってください。
- 金属露出部がある場合には、発錆防止のため、水洗後の水分を直ちに拭き取ってください。寒冷地や冬期に施工する場合は、朝露や結露の発生に注意してください。
- トタン下地が見えている所や、さびの生じている箇所は、ケレン後必ずさび止め塗料を塗装してください。
- 波型トタンの山部分や、トタン板の継ぎ目、折り曲げ部分は膜厚が薄くなりがちです。先に拾い塗りすることをお勧めします。
- 積雪の影響を最も受けやすい軒先の部分、瓦棒の凸部はこすりつけるように増し塗りを行ってください。
- 防かび・防藻性は繁殖の抑制の効果を示すものです。施工部位の構造や形状、環境条件などにより、防かび・防藻性が十分に発揮されない場合があります。
- かびや藻が付着している場合は、「S K K カビ除去剤 # 5 (塩素系)」にて拭き取るなど、適切な下地処理をしてから塗装してください。
- 乾燥過程で水(降雨)などの影響を受けると白化することがあります。
- 所要量は被塗物の形状、下地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。
- 他の材料と混合すると、性能低下につながりますので、絶対に避けてください。
- 十分な塗膜性能を確保するため、所定の塗回数、所要量を確保してください。
- 各標準施工仕様に記載の所要量及び間隔時間を守り、施工してください。
- 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- 補修塗りが必要な場合がありますので、補修用に使用塗料の控えを必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- 補修塗りの際、仕上がりの肌の違いにより、色目に若干の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がりが性を確認した上で希釈量等を決定してください。
- 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗りや仕上がりの肌の違いにより、色目に若干の差を生じることがあります。
- JIS K 5629 鉛酸カルシウムさび止めは、下塗りに使用しないでください。
- 有機溶剤を使用している材料は、施工・保管に十分配慮してください。
- ★マイルドサビガード、★エスケープソバビ α、★一液プレミアムルーフシリコンでは、スプレーダストや製品の付着した布、紙、ローラーなどが積み重なると自然発火する恐れがあるため、廃棄するまで水に漬けるなどして安全に保管してください。
- 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、湿度85%以上での施工は原則的に避けてください。低温・多湿時に塗装し、表面が十分に乾燥しないまま夜露にあたると艶引けを生じることがあります。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- 夏場など下地が高湿時(50℃以上)に施工すると発泡、泡かみの原因となりますので、施工を避けてください。
- 気象条件により被塗面に結露が発生した場合には、塗膜の密着不良を生じますので、施工を避けてください。(原則として午前9時～午後3時が推奨施工時間です。)
- 材料は使用前に内容物が均一になるように十分に攪拌し、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。また材料を保管する場合は、無希釈の材料をしっかりと密栓してから直射日光を避けた冷暗所にて保管し、できるだけ早めに使い切ってください。
- 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。

危険情報と安全対策

製品の取り扱い、それぞれの安全データシート(SDS)に従ってください。特に、★印のついている製品は、溶剤形の製品であるため下記の点にご注意ください。

1. 引火性の液体であるため、火気厳禁です。
2. 有機溶剤中毒のおそれがあるため、換気に注意し、防毒マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
3. 施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように十分に注意してください。

施工後の注意

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

製品一覧

分類	製品名 ★…溶剤形製品	一般名称	荷姿	標準塗坪 ^{※2}	
上塗材	★ 一液プレミアムルーフシリコン	超耐候形一液弱溶剤特殊シリコン樹脂屋根用塗料	14kg 石油缶	50～63	
	★ エスケーププレミアムルーフSi	超耐候形二液 NAD 特殊シリコン樹脂屋根用塗料	16kg セット(主剤 14kg/ 硬化剤 2kg) 4kg セット(主剤 3.5kg/ 硬化剤 0.5kg)	53～61 13～15	
	★ エスケーププレミアム無機ルーフ	二液弱溶剤形屋根用無機塗料	15kg セット(主剤 12.5kg/ 硬化剤 2.5kg) 3.6kg セット(主剤 3.0kg/ 硬化剤 0.6kg)	50～68 12～16	
	★ クールタイト	低汚染・高耐久型ポリウレタン樹脂系屋根用遮熱塗料	16kg セット(主剤 14kg/ 硬化剤 2kg)	53～61	
	★ クールタイトSi	低汚染・超耐久型アクリルシリコン樹脂系屋根用遮熱塗料	16kg セット(主剤 14kg/ 硬化剤 2kg)	53～61	
	★ クールタイトF	低汚染・超耐久型ふっ素樹脂系屋根用遮熱塗料	16kg セット(主剤 14kg/ 硬化剤 2kg)	53～61	
	水性クールタイトシリコン	低汚染・超耐久型水性アクリルシリコン樹脂系屋根用遮熱塗料	15kg 石油缶	46～53	
	水性クールタイトフツソ	低汚染・超耐久型水性ふっ素樹脂系屋根用遮熱塗料	15kg 石油缶	46～53	
	★ ヤネフレッシュ	高耐久 NAD 型特殊ポリウレタン樹脂塗料	16kg セット(主剤 14kg/ 硬化剤 2kg) 4kg セット(主剤 3.5kg/ 硬化剤 0.5kg)	53～61 13～15	
	★ ヤネフレッシュSi	超耐久 NAD 型特殊シリコン樹脂塗料	16kg セット(主剤 14kg/ 硬化剤 2kg) 4kg セット(主剤 3.5kg/ 硬化剤 0.5kg)	53～61 13～15	
	★ ヤネフレッシュF	超耐久弱溶剤形特殊ふっ素樹脂塗料	16kg セット(主剤 14kg/ 硬化剤 2kg) 4kg セット(主剤 3.5kg/ 硬化剤 0.5kg)	53～61 13～15	
	水性ヤネフレッシュシリコン	超耐久水性アクリルシリコン樹脂塗料	15kg 石油缶 4kg 缶	46～53 12～14	
	水性ヤネフレッシュフツソ	超耐久水性ふっ素樹脂塗料	15kg 石油缶 4kg 缶	46～53 12～14	
	★ ルーフスターU	二液形特殊ポリウレタン樹脂トタン屋根用塗料	16kg セット(主剤 14kg/ 硬化剤 2kg)	57～72	
	★ ルーフスターSi	二液形特殊シリコン樹脂トタン屋根用塗料	16kg セット(主剤 14kg/ 硬化剤 2kg)	57～72	
	★ ルーフスターF	二液形特殊ふっ素樹脂トタン屋根用塗料	16kg セット(主剤 14kg/ 硬化剤 2kg)	57～72	
	下塗材	★ エスケープ強化シーラー	含浸補強厚膜型弱溶剤特殊エポキシ樹脂シーラー	15kg セット(主剤 12kg/ 硬化剤 3kg)	60～100
★ マイルドシーラー-EPO		弱溶剤二液反応硬化形下塗材	14kg セット(主剤 10.5kg/ 硬化剤 3.5kg)	35～93	
★ ミラクシーラー-EPO		二液反応硬化形エポキシ樹脂シーラー	15kg セット(主剤 10kg/ 硬化剤 5kg) 6kg セット(主剤 4kg/ 硬化剤 2kg)	37～100 15～40	
★ 一液マイルドシーラー-ES		ターベン系特殊変性エポキシシーラー	14kg 石油缶	70～93	
水性ヤネフレッシュシーラー		窯業系屋根用水性シーラー	15kg 石油缶	100～150	
水性クールタイトシーラー		窯業系屋根用シーラー(水性遮熱塗料用)	15kg 石油缶	100～150	
★ スーパーボーセイエポ		二液弱溶剤形特殊変性エポキシ樹脂さび止め塗料	16kg セット(主剤 14.4kg/ 硬化剤 1.6kg) 4kg セット(主剤 3.6kg/ 硬化剤 0.4kg)	80～114 20～28	
★ SKマイルドボーセイ		二液弱溶剤形変性エポキシ樹脂さび止め塗料	16kg セット(主剤 12.8kg/ 硬化剤 3.2kg) 4kg セット(主剤 3.2kg/ 硬化剤 0.8kg)	94～114 23～28	
★ ミラクボーセイ M		特殊変性エポキシ樹脂さび止め塗料	18kg セット(主剤 14.4kg/ 硬化剤 3.6kg) 4kg セット(主剤 3.2kg/ 硬化剤 0.8kg)	105～128 23～28	
★ マイルドサビガード		一液弱溶剤形特殊変性エポキシ樹脂さび止め塗料	16kg 石油缶 4kg 缶	100～123 25～30	
★ エスケープエボサビα		一液弱溶剤形変性エポキシ樹脂さび止め塗料	16kg 石油缶 4kg 缶	100～123 25～30	
★ クールタイトプライマー		二液弱溶剤形変性エポキシ樹脂さび止め塗料(遮熱塗料用)	16kg セット(主剤 12.8kg/ 硬化剤 3.2kg) 4kg セット(主剤 3.2kg/ 硬化剤 0.8kg)	94～114 23～28	
★ SK #2000プライマー		特殊変性樹脂プライマー	16.5kg セット(主剤 15kg/ 硬化剤 1.5kg) 5.5kg セット(主剤 5kg/ 硬化剤 0.5kg)	97～117 32～39	
★ ビニタイトプライマー		塩ビ鋼板屋根用プライマー	16.5kg セット(主剤 15kg/ 硬化剤 1.5kg) 5.5kg セット(主剤 5kg/ 硬化剤 0.5kg)	103～137 34～45	
水性シングルサーフ		柔軟型アクリルシリコンサーフェーサー	15kg 石油缶	16～30	
希釈剤		★ 塗料用シンナーA	弱溶剤形塗料用シンナー	16L 石油缶	—
		★ ウレタンシンナー	ウレタン樹脂系塗料専用シンナー	16L 石油缶	—
	★ SK #2000 プライマーシンナー	SK #2000 プライマー専用シンナー	16L 石油缶	—	
	★ EH シンナー	エポキシ樹脂系塗料専用シンナー	16L 石油缶	—	
その他	★ サビフィックス	さび面浸透形プライマー	18kg セット(主剤 16kg/ 硬化剤 2kg) 4.5kg セット(主剤 4kg/ 硬化剤 0.5kg)	120～180 30～45	

※1 二液タイプの製品は、所定の割合で混合し、混合後の塗料は可使時間の5時間(23℃)以内に使い切るようにしてください。

※2 標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

艶の種類	色目	希釈剤	塗装方法	危険物の分類	備考
艶有り	標準色 (RC)	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	第二石油類	
艶有り、3分艶、艶消し	標準色 (RC)	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	第二石油類	
艶有り、3分艶	標準色 (RC)	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	第二石油類	
艶有り、3分艶	標準色 (CLR)	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	JIS K5675
艶有り、3分艶	標準色 (CLR)	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	JIS K5675
艶有り、3分艶、艶消し	標準色 (CLR)	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	JIS K5675
艶有り	標準色 (CLR)	清水	ローラー、刷毛、エアレススプレー	—	
艶有り	標準色 (CLR)	清水	ローラー、刷毛、エアレススプレー	—	
艶有り、3分艶、艶消し	標準色 (RC)	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	
艶有り、3分艶、艶消し	標準色 (RC)	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	
艶有り、3分艶、艶消し	標準色 (RC)	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	
艶有り、艶消し ※4kg は艶有りのみ	標準色 (RC)	清水	ローラー、刷毛、エアレススプレー	—	
艶有り	標準色 (RC)	清水	ローラー、刷毛、エアレススプレー	—	
艶有り、艶消し	標準色 (RC)	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	
艶有り、艶消し	標準色 (RC)	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	
艶有り、艶消し	標準色 (RC)	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	
—	透明	—	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	
—	透明、シロ	—	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	JASS 18 M-201
—	透明	—	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	JASS 18 M-201
—	透明、シロ	—	ローラー、刷毛、エアレススプレー	第二石油類	
—	透明	—	ローラー、刷毛、エアレススプレー	—	
—	シロ	—	ローラー、刷毛、エアレススプレー	—	
—	アカサビ、クリーム、グレー、 ダークグレー、シロ	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	JIS K5551 JASS 18 M-109
—	アカサビ、クリーム、グレー、 ダークグレー、シロ	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	JASS 18 M-109
—	アカサビ、クリーム、グレー、 シロ	EH シンナー	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	JIS K5551
—	クロ、アカサビ、クリーム、 グレー、シロ	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	第二石油類	
—	クロ、アカサビ、クリーム、 グレー、シロ	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	第二石油類	
—	シロ	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	
—	シロ	SK #2000 プライマーシンナー	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第一石油類 硬化剤：第二石油類	
—	シロ、グレー	ウレタンシンナー	ローラー、刷毛、エアレススプレー	主剤：第二石油類 硬化剤：第一石油類	
—	標準色	清水	ローラー、刷毛、エアレススプレー	—	
—	—	—	—	第二石油類	
—	—	—	—	第一石油類	
—	—	—	—	第一石油類	
—	—	—	—	第一石油類	
—	クリーム	塗料用シンナー A	ローラー、刷毛	主剤：第二石油類 硬化剤：第二石油類	

